

下関市教育委員会 8月定例会 資料

令和6年8月28日（水） 9：30～

教育センター 3階中研修室

【目次】

○日程表	P 1
------------	-----

[議案]

第42号 令和7年度使用下関市立小・中学校一般図書 の採択について	別冊①
第43号 令和7年度使用下関商業高等学校教科用図書 の採択について	別冊①
第44号 工事請負契約の締結について (下関市立彦島中学校ほか6校特別教室空調設備設置工事)	P 2
第45号 工事請負契約の締結について (下関市立東部中学校ほか5校特別教室空調設備設置工事)	P 6
第46号 工事請負契約の締結について (下関市立安岡中学校ほか5校特別教室空調設備設置工事) ...	P 10
第47号 下関市指定管理候補者選定委員会（下関市生涯学習プラザ） 委員の委嘱及び任命について	P 14

[臨時代理等の報告]

○工事請負契約の締結について (勝山中学校校舎（11）長寿命化改良建築主体工事（第2期））	別冊①
○工事請負契約の締結について (勝山中学校校舎（22）長寿命化改良建築主体工事）	別冊①

[報告事項]

○令和5年度決算について……………P 1 6

○下関市立学校適正規模・適正配置事業の進捗状況について……………P 3 4

○令和6年度全国学力・学習状況調査における

下関市の結果分析について……………P 3 5

○工事請負契約の締結について

(勝山中学校校舎(22)長寿命化改良機械設備工事(第1期))……………別冊①

○新下関学校給食センターについて……………別冊①

○下関市青少年補導委員の解嘱及び委嘱について……………P 4 4

○下関市生涯学習プラザ使用料規則の一部を改正する規則について……………P 4 5

○令和6年度発掘速報展「掘ったほ！下関2024」の開催について……………P 4 8

○第4次下関市子どもの読書活動推進計画(案)について……………別冊①

○令和7年度 下関市立就学前施設の園児募集について……………P 5 0

教育委員会定例会 日程表

令和6年8月28日（水） 9時30分から

下関市教育センター 3階 中研修室

開会

署名委員指名

教育長報告

議事等

日程 1

【議案】

- | | | |
|------|--|-------|
| 第42号 | 令和7年度使用下関市立小・中学校一般図書の採択について | 教育研修課 |
| 第43号 | 令和7年度使用下関商業高等学校教科用図書の採択について | 教育研修課 |
| 第44号 | 工事請負契約の締結について（下関市立彦島中学校ほか6校特別教室空調設備設置工事） | 学校支援課 |
| 第45号 | 工事請負契約の締結について（下関市立東部中学校ほか5校特別教室空調設備設置工事） | 学校支援課 |
| 第46号 | 工事請負契約の締結について（下関市立安岡中学校ほか5校特別教室空調設備設置工事） | 学校支援課 |
| 第47号 | 下関市指定管理候補者選定委員会（下関市生涯学習プラザ）委員の委嘱及び任命について | 生涯学習課 |

日程 2

【臨時代理等報告】

- | | |
|---|-------|
| 工事請負契約の締結について（勝山中学校校舎（11）長寿命化改良建築主体工事（第2期）） | 学校支援課 |
| 工事請負契約の締結について（勝山中学校校舎（22）長寿命化改良建築主体工事） | 学校支援課 |

日程 3

【報告事項】

- | | |
|---|---------|
| 令和5年度決算について | 教育政策課 |
| 下関市立学校適正規模・適正配置事業の進捗状況について | 教育政策課 |
| 令和6年度全国学力・学習状況調査における下関市の結果分析について | 教育研修課 |
| 工事請負契約の締結について（勝山中学校校舎（22）長寿命化改良機械設備工事（第1期）） | 学校支援課 |
| 新下関学校給食センターについて | 学校保健給食課 |
| 下関市青少年補導委員の解嘱及び委嘱について | 生涯学習課 |
| 下関市生涯学習プラザ使用料規則の一部を改正する規則について | 生涯学習課 |
| 令和6年度発掘速報展「掘ったほ！下関2024」の開催について | 文化財保護課 |
| 第4次下関市子どもの読書活動推進計画（案）について | 中央図書館 |
| 令和7年度 下関市立就学前施設の園児募集について | 幼児保育課 |

日程 4

【その他】

■次回開催予定 令和6年9月26日（木）

R6. 9月							R6. 10月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5
8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12
15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19
22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26
29	30						27	28	29	30	31		

閉会

下関市教育委員会
議 案 第 4 4 号

工事請負契約締結について

上記の議案を提出する。

令和6年8月28日

下関市教育委員会
教育長 磯 部 芳 規

工事請負契約締結について

下関市立彦島中学校ほか6校特別教室空調設備設置工事につき、下記のとおり請負契約を締結する。

記

1 契約の相手方

工事請負人	下関市本町三丁目1番1号 新ホーム・小林設備・冷機サービス下関市立彦島中学校 ほか6校特別教室空調設備設置工事共同企業体
代表者	株式会社新ホーム 代表取締役社長 三 喜 田 修 一
構成員	下関市三河町12番12号 株式会社小林設備 代表取締役 小 林 智 亜 紀
構成員	下関市小月杉迫二丁目13番14号 株式会社冷機サービス 代表取締役 松 村 信 司

- | | |
|-------------|---------------------------|
| 2 工 事 名 | 下関市立彦島中学校ほか6校特別教室空調設備設置工事 |
| 3 請 負 代 金 額 | 277,200,000円 |
| 4 工 事 場 所 | 下関市彦島江の浦町二丁目25番1号ほか |

提案理由

下関市立彦島中学校ほか6校特別教室空調設備設置工事の請負契約締結について、令和6年第3回定例市議会に議案として提出するため。

下関市立彦島中学校ほか6校特別教室空調設備設置工事

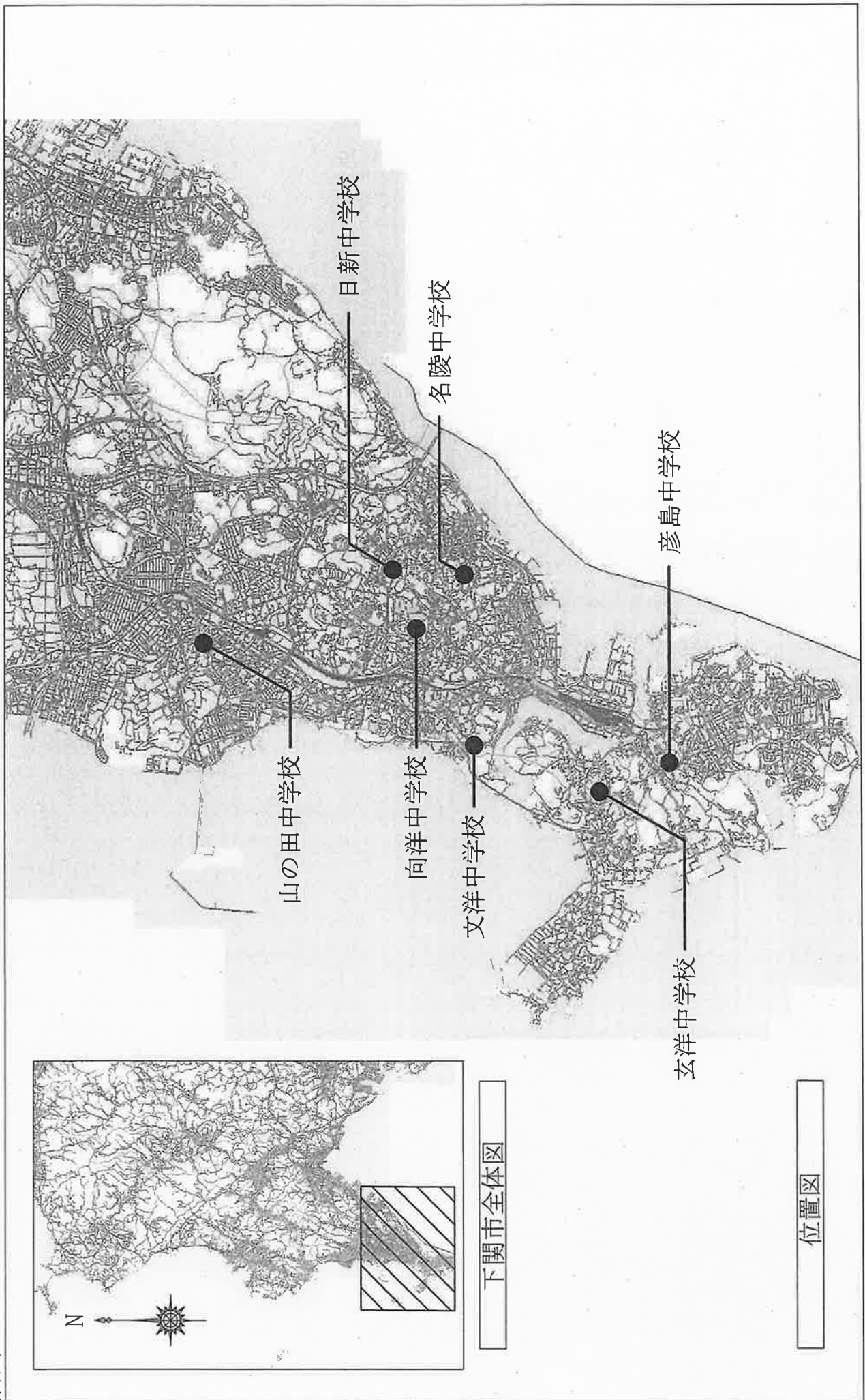
工事概要

工事場所：	下関市彦島江の浦町二丁目25番1号ほか
工 期：	着手 令和6年10月1日（予定） 完成 令和7年5月30日
工事内容：	下関市立彦島中学校ほか6校の特別教室に 空調設備を設置するもの
設備概要：	空調機器設備 空調配管設備 ガス設備 電気設備
機器概要：	ガスエンジンヒートポンプ式エアコン (ガス式)

工事対象校一覧表

校数	室数	対象 室数	方式	学 校 名	位 置
7	57	10	ガス	彦島中学校	下関市彦島江の浦町二丁目25番1号
		9	ガス	玄洋中学校	下関市彦島本村町二丁目8番1号
		7	ガス	文洋中学校	下関市上新地町五丁目6番1号
		8	ガス	名陵中学校	下関市丸山町一丁目13番3号
		9	ガス	日新中学校	下関市上田中町一丁目15番1号
		7	ガス	向洋中学校	下関市向洋町一丁目14番1号
		7	ガス	山の田中学校	下関市山の田本町8番1号

※位置図は、別図のとおり。



下関市教育委員会
議 案 第 4 5 号

工事請負契約締結について

上記の議案を提出する。

令和6年8月28日

下関市教育委員会
教育長 磯 部 芳 規

工事請負契約締結について

下関市立東部中学校ほか5校特別教室空調設備設置工事につき、下記のとおり請負契約を締結する。

記

1 契約の相手方

工事請負人	下関市秋根本町一丁目1番8号 中電工・ダイワ技研下関市立東部中学校ほか5校特別教室空調設備設置工事共同企業体
代表者	株式会社中電工下関営業所 所長 吉 川 潔
構成員	下関市彦島福浦町三丁目4番21号 株式会社ダイワ技研 代表取締役 山 口 喜 寿

2 工 事 名 下関市立東部中学校ほか5校特別教室空調設備設置工事

3 請 負 代 金 額 250,800,000円

4 工 事 場 所 下関市清末陣屋 5 番 1 0 号ほか

提案理由

下関市立東部中学校ほか 5 校特別教室空調設備設置工事の請負契約締結について、令和 6 年第 3 回定例市議会に議案として提出するため。

下関市立東部中学校ほか5校特別教室空調設備設置工事

工事概要

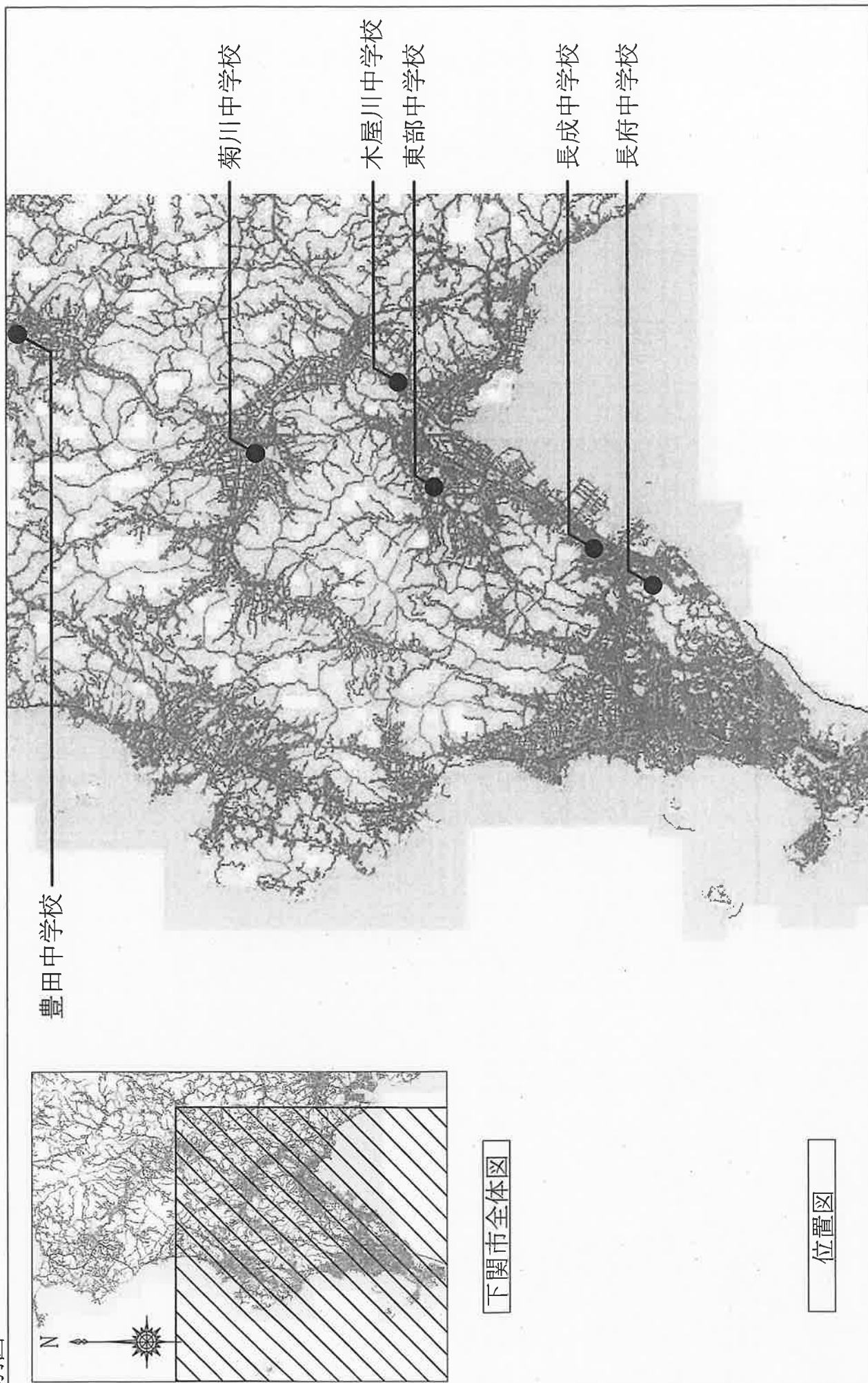
工事場所：	下関市清未陣屋5番10号ほか
工 期：	着手 令和6年10月1日（予定） 完成 令和7年5月30日
工事内容：	下関市立東部中学校ほか5校の特別教室に 空調設備を設置するもの
設備概要：	空調機器設備 空調配管設備 ガス設備 電気設備
機器概要：	ガスエンジンヒートポンプ式エアコン (ガス式)

工事対象校一覧表

校数	室数	対象 室数	方式	学 校 名	位 置
6	47	10	ガス	東部中学校	下関市清未陣屋5番10号
		10	ガス	長府中学校	下関市長府逢坂町3番1号
		7	ガス	長成中学校	下関市長府日の出町4番1号
		6	ガス	木屋川中学校	下関市木屋川南町二丁目660番地
		7	ガス	菊川中学校	下関市菊川町大字下岡枝字上室屋1番地2
		7	ガス	豊田中学校	下関市豊田町大字矢田字鎮守434番地

※位置図は、別図のとおり。

別図



下関市教育委員会
議案第46号

工事請負契約締結について

上記の議案を提出する。

令和6年8月28日

下関市教育委員会
教育長 磯部 芳規

工事請負契約の締結について

下関市立安岡中学校ほか5校特別教室空調設備設置工事につき、下記のとおり
請負契約を締結する。

記

1 契約の相手方

工事請負人 下関市秋根本町一丁目1番8号
中電工・ダイワ技研下関市立安岡中学校ほか5校特別教室
空調設備設置工事共同企業体
代表者 株式会社中電工下関営業所
所長 吉 川 潔
構成員 下関市彦島福浦町三丁目4番21号
株式会社ダイワ技研
代表取締役 山 口 喜 寿

2 工 事 名 下関市立安岡中学校ほか5校特別教室空調設備設置工事

3 請 負 代 金 額 222,200,000円

4 工 事 場 所 下関市安岡町四丁目 2 番 1 号ほか

提案理由

下関市立安岡中学校ほか 5 校特別教室空調設備設置工事の請負契約締結について、令和 6 年第 3 回定例市議会に議案として提出するため。

下関市立安岡中学校ほか5校特別教室空調設備設置工事

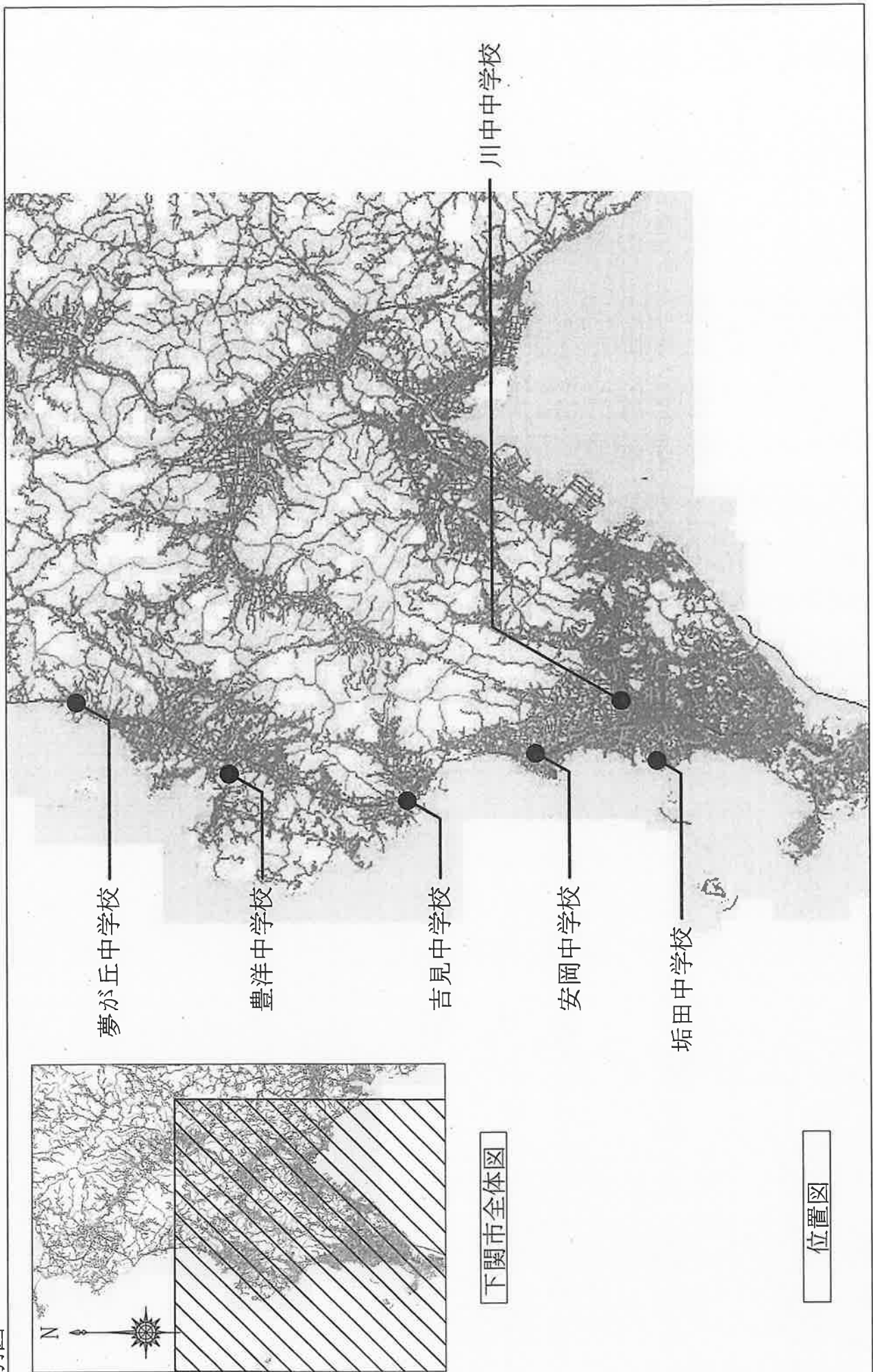
工事概要

工事場所：	下関市安岡町四丁目2番1号ほか
工 期：	着手 令和6年10月1日（予定） 完成 令和7年5月30日
工事内容：	下関市立安岡中学校ほか5校の特別教室に 空調設備を設置するもの
設備概要：	空調機器設備 空調配管設備 ガス設備 電気設備
機器概要：	ガスエンジンヒートポンプ式エアコン (ガス式)

工事対象校一覧表

校数	室数	対象 室数	方式	学 校 名	位 置
6	47	10	ガス	安岡中学校	下関市安岡町四丁目2番1号
		8	ガス	垢田中学校	下関市大字垢田字笹原1127番地6
		9	ガス	川中学校	下関市伊倉新町四丁目6番1号
		6	ガス	吉見中学校	下関市永田本町一丁目3番10号
		7	ガス	豊洋中学校	下関市豊浦町大字黒井字馬神10724番地1
		7	ガス	夢が丘中学校	下関市豊浦町大字小串字夢が丘10145番地

※位置図は、別図のとおり。



下関市教育委員会
議案第47号

下関市指定管理候補者選定委員会（下関市生涯学習プラザ）
委員の委嘱及び任命について

上記の議案を提出する。

令和6年8月28日

下関市教育委員会
教育長 磯部 芳規

下関市指定管理候補者選定委員会（下関市生涯学習プラザ）
委員の委嘱及び任命について

下関市教育委員会の下関市公の施設における指定管理者の指定手続等に関する条例の施行に関する規則（平成22年教育委員会規則第18号）及び、下関市教育委員会事務分掌規則（平成20年教育委員会規則第1号）第38条第3号の規定に基づき、下関市指定管理候補者選定委員会（下関市生涯学習プラザ）委員を次のとおり委嘱及び任命する。

1 委嘱者等

別紙、委員名簿（案）のとおりに

2 任期

令和6年8月28日から令和7年3月31日まで

提案理由

下関市生涯学習プラザの指定管理候補者の選定のため、委員を委嘱及び任命するもの。

下関市指定管理候補者選定委員会（下関市生涯学習プラザ）
委員名簿（案）

【選定対象施設】 下関市生涯学習プラザ
（下関市立中央図書館の施設管理を含む。）

【委嘱等の期間】 令和6年8月28日から令和7年3月31日まで

【 委 員 】 下表のとおり

所属・役職等	氏 名
公立大学法人下関市立大学 准教授	上 野 恵 美
中国税理士会下関支部 支部長・税理士	石 光 孝 英
下関市文化協会 会長	五十嵐美紀子
下関市生涯学習プラザ運営委員会委員 女声合唱クールソレイユ 代表	原 田 瑞 枝
下関市教育委員会 教育部長	藤 田 信 夫

（以上5名）

報 告 事 項
令 和 6 年 8 月 2 8 日
教 育 政 策 課

令和5年度決算について

令和5年度教育委員会の所管に係る教育費の決算について、別紙のとおり報告いたします。

(単位：円)

款	項	目	予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)	主な事業等
教育費 (大学費及びスポーツ振興課所管分を除く)	教育費		9,499,435,000	7,628,927,870	1,168,789,300	701,717,830	80.31	
	教育総務費		1,059,892,000	1,020,558,666	0	39,333,334	96.29	
	教育委員会費		19,676,000	19,203,539	0	472,461	97.60	教育委員会運営業務(教育長及び教育委員の人的費等)
	事務局費		1,040,216,000	1,001,355,127	0	38,860,873	96.26	一般管理業務(教育政策課・学校教育課・教育研修課・学校支援課等の人的費)、適正規模・適正配置事業、教育センター管理運営業務、私学振興教育、指導主事、児童生徒教職員管理、就学奨励、教職員技術指導研修、学校業務推進、外国語指導助手、教職員研修推進(中核市)、学力向上推進事業、ふるさと学習支援事業、コミュニティ・スクール推進事業、生徒指導推進、いじめ・不登校総合対策、特別支援教育推進事業、スクールバス運営業務、コンピューター整備事業
小学校費	小学校費		1,804,962,000	1,414,253,649	170,603,000	220,105,351	78.35	
	学校管理費		876,321,000	848,874,684	0	27,446,316	96.87	一般管理業務(小学校に勤務する職員の人的費及び管理運営費)
	教育振興費		266,189,000	237,382,411	0	28,806,589	89.18	要(準)就学奨励、特別支援学級奨励、遠距離通学補助、特別活動推進、教材整備推進、特別支援学級設備整備業務、コンピューター整備事業
	学校建設費		662,452,000	327,996,554	170,603,000	163,852,446	49.51	小学校施設改修事業、空調整備事業、長寿命化事業
中学校費	中学校費		2,196,951,000	1,067,977,182	901,989,000	226,984,818	48.61	
	学校管理費		449,146,000	432,379,099	0	16,766,901	96.27	一般管理業務(中学校に勤務する職員の人的費及び管理運営費)
	教育振興費		213,490,000	176,893,174	0	36,596,826	82.86	要(準)就学奨励、特別支援学級奨励、遠距離通学補助、特別活動推進、教材整備推進、特別支援学級設備整備業務、コンピューター整備事業
	学校建設費		1,534,315,000	458,704,909	901,989,000	173,621,091	29.90	中学校施設整備事業、長寿命化事業、空調整備事業、屋内運動場整備事業
高等学校費	高等学校費		531,723,000	523,559,194	0	8,163,806	98.46	
	高等学校総務費		445,152,000	439,868,128	0	5,283,872	98.81	一般管理業務(下関商業高等学校に勤務する教職員の人的費等)、姉妹校交歓
	高等学校管理費		59,566,000	56,986,308	0	2,579,692	95.67	学校管理業務
	教育振興費		27,005,000	26,704,768	0	300,242	98.89	各教科振興 情報処理教科振興業務 (インテリジェントスクール構想事業に基づくコンピューターシステムの環境整備、1人1台端末、大型提示装置等の維持管理)

(単位：円)

款	項	目	予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)	主な事業等
	社会教育費		2,162,560,000	1,948,258,089	96,197,300	118,104,611	90.09	
		社会教育総務費	686,891,000	671,810,767	0	15,080,233	97.80	一般管理業務(生涯学習課・文化財保護課・中央図書館・美術館・歴史博物館等の人件費)、総合的推進業務(下関市生涯学習まちづくり出前講座、関門海峡・温故知新塾、市民文化セミナー)、公民館学級、社会教育団体育成
		青少年対策費	45,218,000	42,478,170	0	2,739,830	93.94	学校・家庭・地域の連携協力推進事業(地域学校協働本部、放課後子供教室)、青少年健全育成(成人の日記念事業、子供指導者研修、青少年団体育成等)、青少年補導センター運営業務、青年の家運営
		文化財保護費	152,350,000	99,250,809	0	53,099,191	65.15	一般管理業務、文化財施設等管理、旧下関英国領事館管理運営業務、埋蔵文化財保護調査、分布調査、発掘調査(市街地開発事業)、資料整理、文化財愛護普及、史跡等保存整備、史跡前田砲台保存整備、長門陣跡所跡出土遺物保存活用、文化財総合調査
		公民館費	199,503,000	189,406,990	3,876,000	6,220,010	94.94	一般管理業務(公民館の管理運営)
		図書館費	324,528,000	320,599,514	0	3,928,486	98.79	一般管理業務(中央館(1館)地域館(7館)の運営管理)リクエスト受付、各種行事開催等による図書館利用の普及促進、調べ学習、読み聞かせ等のための小・中学校貸出図書整備・充実
		博物館費	253,552,000	239,631,443	0	13,920,557	94.51	歴史博物館管理運営業務、歴史博物館展示業務、歴史博物館資料収集保管業務、歴史博物館調査研究普及業務、東行記念館管理運営業務、考古博物館管理運営業務、考古博物館展示業務、考古博物館教育普及業務、鳥山民俗資料館管理運営業務、人類学ミュージアム管理運営業務、調査研究業務、資料収蔵室管理運営業務、豊北歴史民俗資料館管理運営業務、豊田はたの里ミュージアム管理運営業務
		美術館費	143,289,000	130,327,974	0	12,961,026	90.95	管理運営業務、美術館改修業務、展覧会開催業務、美術品資料収集、調査研究業務、普及教育業務
		生涯学習施設費	357,229,000	254,752,422	92,321,300	10,155,278	71.31	ふれあいセンター(豊浦・宇賀・小野)・学習会館(芝・串)の管理運営 豊田及び豊北生涯学習センターの管理運営 菊川ふれあい会館の管理運営 生涯学習プラザの管理運営
	保健体育費		1,743,347,000	1,654,321,090	0	89,025,910	94.89	
		保健体育総務費	1,008,366,000	941,695,177	0	66,670,823	93.39	一般管理業務(学校保健給食課・学校給食調理員の人件費)、学校保健管理業務、学校給食管理業務、学校給食衛生対策、民間委託業務(吉見小、水尾川中、宇賀小、王司小、真部中、熊野小)、要保護及び要保護就学援助(給食費、医療費)
		体育振興費	6,240,000	6,240,000	0	0	100.00	学校体育振興育成業務(中学校体育連盟)
		学校給食共同調理場費	728,741,000	706,385,913	0	22,355,087	96.93	学校給食共同調理場運営業務 管理運営業務(南部・中部・豊田町・豊浦町・黒井・滝部学校給食共同調理場) 民間委託業務(南部・中部・豊田町・豊浦町・黒井・滝部学校給食共同調理場)

令和 5 年度決算

教育委員会の主要な施策の成果について

No.	区分	事業名	所管課	予算区分
1	一般 施策	内日中学校区新しい学校づくり	教育政策課／学校支援課	当初
2		統合型校務支援システム共同調達・共同利用事業	学校教育課	6月
3		GIGAスクール構想推進事業	教育研修課	当初
4		小・中学校体育館照明LED化事業	学校支援課	当初
5		学校トイレ快適化事業	学校支援課	当初
6		学校施設長寿命化事業（大規模改修）	学校支援課	当初
7		火の山公園再編整備事業	公園緑地課／文化財保護課	当初
8		電子図書館整備事業	学校支援課	当初
9		三吉家資料公有化事業	文化財保護課	当初
10		菊川ふれあい会館改修事業	学校保健給食課	当初
11		生涯学習プラザ改修事業	生涯学習課	当初
12		学校給食施設再編整備事業	学校保健給食課	当初
13	施設 騰対 策価 応高	学校給食費支援事業	学校保健給食課	当初

事業名	内日中学校区新しい学校づくり				
予算区分	一般会計 教育費 教育総務費 事務局費 / 小学校費 学校管理費 / 小学校費 学校建設費 / 中学校費 学校管理費				
総合計画の体系	第3章 第3節 学校の教育力の向上				
担当課名	教育政策課 学校支援課	開始年度	令和4年度	決算書	169頁～172頁

1 事業の概要・取組

概要	下関市立学校適正規模・適正配置基本計画に基づき、内日中学校を現在の内日小学校の位置に移転し、施設一体型の小中一貫教育校を開校するための施設改修を行う。
令和5年度の主な取組	・開校準備（校旗、校章旗、収納棚等の整備） ・校舎改修工事（普通教室及びトイレ等）

2 令和5年度の事業成果・今後の事業展開

令和5年度の成果	新たな校旗、校章旗、収納棚等の必要な備品を整備するとともに、生徒増に伴う普通教室及びトイレ等の改修を行い、施設一体型の小中一貫教育校を開校するための準備を行った。
今後の展開	令和6年4月、うつい小中学校（施設一体型小中一貫教育校）開校

3 施設の概要、計画等

■実施内容

工 事：校舎改修（児童用普通教室を生徒用へ改修、床改修（教室・廊下）他）
生徒用トイレの洋式化改修等
校章・校名板設置
備品等：校旗、校章旗、収納棚等の整備

普通教室（改修後）

新校章

床、壁、天井、黒板改修
ロッカー新設
照明器具取替、空調機設置



4 決算情報

(単位:円)

年度		R4	R5			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事業費		900,000	99,140,000	89,788,328		9,351,672
主要な経費	工事請負費		92,000,000	85,667,200		6,332,800
	備品購入費		3,500,000	2,177,648		1,322,352
	事務費	900,000	40,000	3,300		36,700
財源	国庫支出金		45,000,000	39,968,000		
	県支出金					
	市債	400,000	40,500,000	36,700,000		
	その他特定財源					
	一般財源	500,000	13,640,000	13,120,328		

事業名	統合型校務支援システム共同調達・共同利用事業				
予算区分	一般会計 教育費 教育総務費 事務局費				
総合計画の体系	第3章 第3節 学校の教育力の向上				
担当課名	学校教育課	開始年度	令和5年度	決算書	169頁～170頁

1 事業の概要・取組

概要	教務系（成績処理、出欠管理等）、保健系（健康診断票等）、学籍系（指導要録等）、学校事務系などを統合した「校務支援システム」を、県内市町で共同調達・共同利用することにより、教員の働き方改革推進、児童生徒に係る情報の安心・安全な管理等を図るもの。
令和5年度の主な取組	県内各自治体に参加する協議会において選定された契約候補者と、各自治体が契約を行い、システム構築、研修等導入に向けた準備を行った。 （令和6年度から本格利用開始）

2 事業の目標指標(活動指標)及び評価

指標説明	市内小中学校における校務支援システムの導入率				
指標の数値	R3	R4	R5	R6	最終(R10年度)
目標値(%)				100	100
実績値(%)					
達成率(%)					
評価(A～D)					

3 令和5年度の事業成果・今後の事業展開

令和5年度の成果	県内共同で事業者を選定した上で、令和5年7月に事業者と本市で契約を行った。その後、令和5年度中にシステム構築及び教職員への研修を実施し、令和6年度からの利用開始が可能となった。
今後の展開	教員が手作業等で行っていた校務のシステム化、学校・学級運営に必要な情報や児童生徒情報の一元管理、共有等により利便性が向上するため、今後は実際に使用中で、さらに実用性の高いものへと改善を図る。

4 参考情報

(債務負担行為)				(単位：千円)			
事業名	限度額	R5 支出予定額	翌年度以降の支出予定額 期間 金額	左の財源内訳 国庫支出金 市債 その他			一般財源
統合型校務支援システム 共同調達・共同利用事業	115,618	0	R6～R10 115,618				115,618

5 決算情報

(単位：円)

年 度		R4	R5			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事業費						
主要な経費	使用料及び賃借料 (システム利用料、保守等)		債務負担行為の設定			
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源					

事業名	GIGAスクール構想推進事業				
予算区分	一般会計 教育費 教育総務費 事務局費				
総合計画の体系	第3章 第2節 一人ひとりの生き抜く力の育成 第3章 第3節 学校の教育力の向上				
担当課名	教育研修課	開始年度	令和3年度	決算書	169頁～170頁

1 事業の概要・取組

概要	本市のICT活用教育をより一層推進するため、教職員のICT活用に関する実践的な指導能力の向上を目指した研修支援の充実を図るとともに、学校におけるICT環境の整備を進める。また、ICT機器の活用推進に伴う課題の解決や、より一層の利活用に向けた支援体制の充実を図る。
令和5年度の主な取組	・GIGAスクール運営支援センター整備による支援体制の強化 ・フィルタリング機能付き授業支援ソフトの活用によるICT教育の充実 ・プログラミング教育ソフトの検証モデル事業の実施

2 事業の目標指標(活動指標)及び評価

指標説明	授業におけるICT機器活用に関するアンケートで肯定的回答をした教員の割合				
指標の数値	R3	R4	R5	R6	最終(R6年度)
目標値(%)	85	90	95	100	100
実績値(%)	84.1	81.8	84.8		
達成率(%)	98.9%	90.9%	89.3%		
評価(A～D)	B	B	C		

3 令和5年度の事業成果・今後の事業展開

令和5年度の成果	ヘルプデスクの活用について、現場のニーズに即した運営方法へと見直しを行った。また、ICT機器操作研修の開催により、教員の機器操作技術が向上し、ICT機器を活用した授業づくりにつながった。
今後の展開	学校におけるICT環境の整備を引き続き進めるとともに、機器の活用推進に伴う課題の解決や利活用に向けたサポート体制の充実を図る。

4 参考情報

- ・ヘルプデスク問い合わせ件数 1,279件 ・端末設定支援件数 609件
- ・ICT機器操作研修 54回開催 818名参加
- ・プログラミング教育モデル中学校数 5校 対象生徒数 428名

5 決算情報

(単位:円)

年度		R4	R5			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事業費		36,482,490	41,694,000	36,159,200		5,534,800
主要な経費	GIGAスクール運営支援センター整備事業	19,305,000	18,586,000	18,301,800		284,200
	授業支援ソフト活用	17,177,490	18,653,000	16,750,800		1,902,200
	プログラミング教育推進事業		4,455,000	1,106,600		3,348,400
財源	国庫支出金	34,552,000	9,293,000	9,150,000		
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源	1,930,490	32,401,000	27,009,200		

事業名	小・中学校体育館照明LED化事業				
予算区分	一般会計 教育費 小学校費 学校管理費 / 中学校費 学校管理費				
総合計画の体系	第3章 第3節 学校の教育力の向上				
担当課名	学校支援課	開始年度	令和2年度	決算書	169頁～172頁

1 事業の概要・取組

概要	水俣条約に基づき、令和3年以降水銀を使用した製品の製造、輸出、輸入が原則禁止となった。水銀製品の製造禁止に伴い、体育館の高天井照明器具の製造も中止となっているため、体育館の高天井照明器具のLED化を推進するもの。
令和5年度の主な取組	体育館高天井照明器具のLED化に取り組んだ。

2 令和5年度の事業成果・今後の事業展開

令和5年度の成果	小学校2校、中学校3校の体育館高天井照明器具のLED化を行った。
今後の展開	令和7年度までに全ての小・中学校の体育館高天井照明器具のLED化を行う予定。

3 施設の概要、計画等

■対象施設及び事業内容

小学校31校、中学校18校の体育館高天井照明器具のLED化を実施。

改修後

■事業スケジュール

	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度 (実績)	令和6年度 (見込)	令和7年度 (予定)	計
小学校	8校	7校	7校	2校	3校	4校	31校
中学校	6校	5校	2校	3校	—	2校	18校
計	14校	12校	9校	5校	3校	6校	49校



【令和5年度 内日小学校】

4 決算情報

(単位:円)

年 度		R4	R5			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事 業 費		24,877,600	25,000,000	20,922,000		4,078,000
主要な経費	工事請負費	24,877,600	25,000,000	20,922,000		4,078,000
財 源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債	22,500,000	22,500,000	18,600,000		
	その他特定財源					
	一般財源	2,377,600	2,500,000	2,322,000		

事業名	学校トイレ快適化事業				
予算区分	一般会計 教育費 小学校費 学校建設費 / 中学校費 学校建設費				
総合計画の体系	第3章 第3節 学校の教育力の向上				
担当課名	学校支援課	開始年度	令和3年度	決算書	171頁～172頁

1 事業の概要・取組

概要	学校トイレの老朽化による5K（暗い、汚い、臭い、怖い、壊れている）により、トイレを我慢することによる体調不良などが問題となっていることから、児童・生徒の教育環境改善のためにトイレの大規模改修を行う。
令和5年度の主な取組	トイレの大規模改修に取り組んだ。

2 令和5年度の事業成果・今後の事業展開

令和5年度の成果	小学校2校、中学校1校のトイレの大規模改修を行った。
今後の展開	令和6年度は小学校2校、中学校1校のトイレの大規模改修を行う予定。

3 施設の概要、計画等

■実施内容

委託内容：アスベスト調査

工事内容：トイレの洋式化、乾式化、床の段差解消、
内装改修（トイレブース・便器・照明器具の更新）

■事業スケジュール ※令和3年度は令和4年度に繰越して実施

	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度 (実績)	令和6年度 (見込)	令和7年度 (予定)	計
小学校	—	3校	2校	2校	2校	9校
中学校	—	3校	1校	1校	1校	6校
計	—	6校	3校	3校	3校	15校

改修後



【令和5年度 玄洋中学校】

4 決算情報

(単位:円)

年 度		R4	R5			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事 業 費		369,777,951	619,234,000	183,125,452	211,835,000	224,273,548
主 要 な 経 費	工事請負費	367,227,300	615,500,000	180,710,200	211,500,000	223,289,800
	委託料	941,076	2,601,000	2,016,252		584,748
	事務費	1,609,575	1,133,000	399,000	335,000	399,000
財 源	国庫支出金	68,426,000	120,426,000	43,479,000	36,649,000	
	県支出金					
	市債	217,400,000	220,300,000	86,900,000	73,100,000	
	その他特定財源 (寄附金・基金繰入金)	31,500,000	206,000,000	154,000,000		
	一般財源	52,451,951	72,508,000	▲ 101,253,548	102,086,000	

事業名	学校施設長寿命化事業（大規模改修）				
予算区分	一般会計 教育費 中学校費 学校建設費				
総合計画の体系	第3章 第3節 学校の教育力の向上				
担当課名	学校支援課	開始年度	令和2年度	決算書	171頁～172頁

1 事業の概要・取組

概 要	小・中学校の老朽化した校舎等の長寿命化を実施し、機能や性能を引き上げるための環境整備を行うことにより、安全・安心を確保するもの。
令和5年度の主な取組	勝山中学校において長寿命化事業に取り組んだ。

2 令和5年度の事業成果・今後の事業展開

令和5年度の成果	特別教室棟（校舎22）の工事に着手した。また、管理特別普通教室棟（校舎14）の実施設計を完了した。
今後の展開	勝山中学校において、特別普通教室棟（校舎11）、特別教室棟（校舎22）及び管理特別普通教室棟（校舎14）の工事を行う。

3 施設の概要、計画等

■対象施設

建築後40年以上経過し、今後30年以上使用するもの。
構造体の劣化状況等の調査を行い、長寿命化ができるもの。

■工事内容

構造体の劣化改修、水道・電気・ガス管等のライフラインの更新など

■事業スケジュール（勝山中学校）

項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
長寿命化調査（老朽化調査）	←	←	←			
実施設計		←	←	←		
仮設校舎（リース）			←	←	←	←
校舎（11）工事				←	←	←
校舎（22）工事					←	←
校舎（14）工事						←

4 決算情報

(単位:円)

年 度		R4	R5			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事 業 費		37,765,485	1,194,000,000	322,827,742	816,000,000	55,172,258
主要な経費	工事請負費		1,079,877,000	261,014,600	763,877,000	54,985,400
	使用料及び賃借料	3,860,420	92,650,000	46,324,860	46,325,000	140
	委託料	33,905,065	18,000,000	14,897,153	3,000,000	102,847
財 源	国庫支出金		238,937,000	83,478,000	164,184,000	
	県支出金					
	市債	24,500,000	476,300,000	163,100,000	328,300,000	
	その他特定財源 (基金繰入金)		478,000,000	352,000,000		
	一般財源	13,265,485	763,000	▲ 275,750,258	323,516,000	

事業名	火の山公園再編整備事業				
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 公園費 / 教育費 社会教育費 文化財保護費				
総合計画の体系	第1章 第2節 観光・レクリエーションの振興				
担当課名	公園緑地課 文化財保護課	開始年度	令和5年度	決算書	165頁～166頁 175頁～176頁

1 事業の概要・取組

概要	火の山地区の観光施設及び公園の再編整備を実施する。これにより、観光客や市民がゆっくりと滞在できる空間や、遊び・学びの場を創出する。
令和5年度の主な取組	・展望デッキ（ヒノヤマリング）、アスレチック、キャンプ場等実施設計 ・文化財調査 ・ブランドコンセプト「HINOYAMA HERITAGE PARK」及びイメージ資料公表

2 令和5年度の事業成果・今後の事業展開

令和5年度の成果	展望デッキ、アスレチック、キャンプ場等の実施設計を完了した。また、一部文化財調査を行った。
今後の展開	展望デッキ、アスレチック、キャンプ場等の整備工事に着手するとともに、パルスゴンドラの上駅が接続する屋内展望施設、山頂芝生広場、山麓立体駐車場等の実施設計や文化財調査を行う。

3 施設の概要、計画等

【施設概要】		山頂：展望デッキ、アスレチック、屋内展望施設、芝生広場、園路等 山麓：キャンプ場、立体駐車場、園路等
【事業スケジュール】		令和7年度中 展望デッキ、アスレチック、キャンプ場完成予定 屋内展望施設、山頂芝生広場、山麓立体駐車場工事着手

4 決算情報 ※土木費と教育費の合計

(単位:円)

年 度		R4	R5			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事 業 費			228,250,000	117,847,543	71,750,000	38,652,457
主 要 な 経 費	委託料		225,943,340	115,581,400	71,750,000	38,611,940
	文化財調査		1,300,000	1,259,483		40,517
	事務費		1,006,660	1,006,660		
財 源	国庫支出金		90,377,336	57,100,000	28,700,000	
	県支出金					
	市債		126,200,000	52,100,000	43,000,000	
	その他特定財源 (基金繰入金)		11,000,000	8,000,000		
	一般財源		672,664	647,543	50,000	

事業名	電子図書館整備事業				
予算区分	一般会計 教育費 社会教育費 図書館費				
総合計画の体系	第3章 第5節 生涯を通じた学ぶ機会の提供				
担当課名	中央図書館	開始年度	令和5年度	決算書	175頁～176頁

1 事業の概要・取組

概要	最寄りの図書館が遠い方や日中の来館が難しい方、視覚障害のある方、小中学校の全児童・生徒等が気軽に本に触れることができる環境を提供するため電子図書館の整備を行うもの。また、図書館の休館時でも継続した図書館サービスの提供が可能となる。
令和5年度の主な取組	読書バリアフリーサービスを含むデジタル環境での図書館サービスを提供するため、電子図書の閲覧・貸出用ライセンスを取得した。 ・利用期間：令和5年10月～令和6年3月 ・利用回数：55,894回（市内の小中学校児童生徒） 8,000回（上記以外）

2 事業の目標指標(活動指標)及び評価

指標説明	電子図書館のタイトル数				
指標の数値	R3	R4	R5	R6	最終(R6年度)
目標値(冊)			1,200	2,800	2,800
実績値(冊)			1,217		
達成率(%)			101.4%		
評価(A～D)			B		

3 令和5年度の事業成果・今後の事業展開

令和5年度の成果	図書館を訪れなくても、本に触れることができる環境を提供した。さらに、学校を通じて、市内の小中学校の全ての児童生徒にIDを付与し、児童生徒の読書活動の推進を図った。
今後の展開	電子図書の特性をふまえ、読み上げ機能や文字サイズの変更などに対応したアクセシブルな資料を中心に、より多くの市民に電子図書が行き渡るように、タイトル数の拡充を図っていく。

4 参考情報

--

5 決算情報

(単位:円)

年 度		R4	R5			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事 業 費			5,500,000	5,499,962		38
主 要 な 経 費	需用費		4,070,000	4,069,962		38
	委託料		770,000	770,000		
	使用料及び賃借料		660,000	660,000		
財 源	国庫支出金		2,750,000	2,749,981		
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源		2,750,000	2,749,981		

事業名	三吉家資料公有化事業				
予算区分	一般会計 教育費 社会教育費 博物館費				
総合計画の体系	第1章 第1節 文化・スポーツの振興 第3章 第5節 生涯を通じた学ぶ機会の提供				
担当課名	文化財保護課	開始年度	令和5年度	決算書	175頁～178頁

1 事業の概要・取組

概要	本市の幕末維新史研究に欠くことのできない三吉家資料（歴史博物館に寄託中）を購入し、幕末史関連の中核資料の市外流出及び散佚を防ぐ。また、坂本龍馬関連資料の収蔵数日本一を維持する（第2位京都国立博物館（26点）との差は5点）。
令和5年度の主な取組	三吉家資料（400件720点）を購入した。※契約金額6,000万円（支払いは令和5年度から令和7年度まで各年度2,000万円） ※当初は令和5年度から3年度にわたって所有権が移転される予定であったが、所有者の意向により初年度一括での移転となった。

2 事業の目標指標(活動指標)及び評価

指標説明	三吉家資料（400件720点）の公有化(累計)				
指標の数値	R3	R4	R5	R6	最終(R7年度)
目標値(件)			139	273	400
実績値(件)			400		
達成率(%)			287.8%		
評価(A～D)			A		

3 令和5年度の事業成果・今後の事業展開

令和5年度の成果	歴史博物館に寄託中であった全ての三吉家資料（400件720点）の所有権移転を完了し、公有化を行った。
今後の展開	三吉家資料の支払いを進める。購入資料の展示等による活用や、保存管理を徹底し、後世に伝えていく。

4 参考情報

【主な資料】	・坂本龍馬書状 三吉慎蔵宛 4通／坂本龍馬写真（座像）1枚 ・坂本龍馬・中岡慎太郎・田中光顕詩歌短冊合装 1幅 ・中岡慎太郎書状 三吉慎蔵宛 3通／西郷隆盛詩書 1幅 など
--------	--

5 決算情報

(単位:円)

年 度		R4	R5			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事 業 費			20,000,000	20,000,000		
主 要 な 経 費	備品購入費		20,000,000	20,000,000		
財 源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源 (基金繰入金)		20,000,000	20,000,000		
	一般財源					

事業名	菊川ふれあい会館改修事業				
予算区分	一般会計 教育費 社会教育費 生涯学習施設費				
総合計画の体系	第3章 第5節 生涯を通じた学ぶ機会の提供				
担当課名	生涯学習課	開始年度	令和4年度	決算書	177頁～178頁

1 事業の概要・取組

概要	菊川ふれあい会館は、生涯学習の一層の充実を図るとともに、幾世代にわたる交流と賑わいのある中核施設として平成10年に開館したが、築後26年が経過して施設設備等が経年劣化しているため、個別施設計画に基づき計画的に改修する。
令和5年度の主な取組	・照明LED化工事 ・高圧コンデンサほか改修工事

2 令和5年度の事業成果・今後の事業展開

令和5年度の成果	照明のLED化工事、コンデンサほか電気設備の改修工事を行ったが、外壁改修工事については、アスベスト対応等により令和6年度に繰越となった。
今後の展開	令和6年度に繰越となった外壁改修工事を完了する。また、設備等の計画的な改修を行う。

3 施設の概要、計画等

○施設の概要	
・名称	下関市菊川ふれあい会館
・設置条例	下関市菊川ふれあい会館の設置等に関する条例
・竣工	平成10年8月
・構造	鉄筋コンクリート造 地上2階
・建築面積	3,380.89㎡
・延床面積	4,083.81㎡
・利用状況	令和5年度 28,785人 令和4年度 20,544人 令和3年度 17,497人
○事業計画	
計画の名称：下関市菊川ふれあい会館個別施設計画	
法定耐用年数：50年 使用目標年数：70年	

4 決算情報 (単位:円)

年度		R4	R5			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事業費		21,792,100	97,000,000	6,999,700	89,950,300	50,000
主要な経費	委託料	4,620,000				
	工事請負費	17,172,100	95,000,000	5,089,700	89,910,300	
	事務費		2,000,000	1,910,000	40,000	50,000
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債	15,400,000	87,300,000	6,200,000	80,900,000	
	その他特定財源					
	一般財源	6,392,100	9,700,000	799,700	9,050,300	

事業名	生涯学習プラザ改修事業				
予算区分	一般会計 教育費 社会教育費 生涯学習施設費				
総合計画の体系	第3章 第5節 生涯を通じた学ぶ機会の提供				
担当課名	生涯学習課	開始年度	令和5年度	決算書	177頁～178頁

1 事業の概要・取組

概要	生涯学習プラザは、図書館と生涯学習施設の機能を備えた社会教育複合施設で、市民の生涯学習拠点施設として平成22年に開館した。築後14年が経過して耐用年数が到来した施設設備等を、個別施設計画に基づき計画的に改修する。
令和5年度の主な取組	・ 舞台機構ワイヤーロープ等取替業務 ・ 吸収式冷温水機分解整備業務 ・ 外壁タイル補修工事

2 令和5年度の事業成果・今後の事業展開

令和5年度の成果	舞台機構ワイヤーロープ等取替業務、吸収式冷温水機分解整備業務、外壁タイル補修工事を実施した。
今後の展開	中央監視装置改修は、事業手法の見直しを行い令和6年度に実施する。また、舞台装置の制御・操作盤、ワイヤーロープ等の計画的な更新をはじめ、設備等の計画的な改修を行う。

3 施設の概要、計画等

○施設概要

- ・ 名称：下関市生涯学習プラザ
- ・ 設置条例：下関市生涯学習プラザの設置等に関する条例
- ・ 竣工：平成22年3月
- ・ 構造：地下1階、地上6階
鉄骨鉄筋コンクリート造(一部鉄筋コンクリート造、鉄骨造)
- ・ 建築面積：4,251.93㎡
- ・ 延床面積：18,408.98㎡
- ・ 利用状況：令和5年度 131,755人 令和4年度 109,500人 令和3年度 74,695人

○事業計画

- ・ 計画の名称：下関市生涯学習プラザ個別施設計画
- ・ 法定耐用年数：50年 使用目標年数：75年

4 決算情報 (単位:円)

年度		R4	R5			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事業費			26,700,000	17,673,700		9,026,300
主要な経費	委託料		16,819,000	16,676,000		143,000
	工事請負費		9,181,000	524,700		8,656,300
	事務費		700,000	473,000		227,000
財源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債		24,000,000	15,900,000		
	その他特定財源					
	一般財源		2,700,000	1,773,700		

事業名	学校給食施設再編整備事業				
予算区分	一般会計 教育費 保健体育費 保健体育総務費				
総合計画の体系	第3章 第3節 学校の教育力の向上				
担当課名	学校保健給食課	開始年度	令和5年度	決算書	177頁～178頁

1 事業の概要・取組

概要	新下関学校給食センターが稼働することに伴い、受配校について受入れに必要な配膳室としての改修を行う。また、他の学校給食施設についても老朽化が進んでいることから、給食施設の再編整備計画を策定するための調査を行うもの。
令和5年度の主な取組	・新下関学校給食センター受配校配膳室の改修（20校） ・学校給食施設の再編に関する基礎調査業務（25施設）

2 令和5年度の事業成果・今後の事業展開

令和5年度の成果	・新下関学校給食センター受配校配膳室を改修した。 ・学校給食施設の再編に関する基礎調査業務を実施した。
今後の展開	令和5年度に実施した学校給食施設に関する基礎調査業務を踏まえ、学校給食施設再編整備計画を策定する。

3 施設の概要、計画等

■対象施設

共同調理場：7施設
 単独調理場：小学校 15施設
 中学校 3施設

■今後のスケジュール

項目	R5	R6	R7
基礎調査	→		
計画策定支援業務		→	→
再編計画部内検討委員会		→	→
パブリックコメント			→

4 決算情報

(単位:円)

年 度		R4	R5			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事 業 費			61,543,077	54,489,600		7,053,477
主要な経費	委託料		12,000,000	11,990,000		10,000
	工事請負費		49,543,077	42,499,600		7,043,477
財 源	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源 (基金繰入金)		61,543,077	53,000,000		
	一般財源			1,489,600		

事業名	学校給食費支援事業				
予算区分	一般会計 教育費 保健体育費 保健体育総務費 / 学校給食共同調理場費				
総合計画の体系	第3章 第3節 学校の教育力の向上				
担当課名	学校保健給食課	開始年度	令和5年度	決算書	177頁～180頁

1 事業の概要・取組

概要	物価高騰等の影響を受けている子育て世帯の生活支援のため、ポートレース未来基金を財源として、市立小・中学校の給食費の半額以上を市が支援し保護者負担の軽減を図る。(実施予定期間：令和5年度～令和7年度)
令和5年度の主な取組	・給食費の半額以上を市が負担し、保護者負担の軽減を行った。 ・食物アレルギー対応のため学校給食の代替として弁当を持参する児童・生徒の保護者に対し、食物アレルギー対応補助金を交付した。

2 事業の目標指標(活動指標)及び評価

指標説明	支援の対象となる児童・生徒の食数				
指標の数値	R3	R4	R5	R6	最終(R7年度)
目標値(食)			3,257,000	3,147,000	3,147,000
実績値(食)			3,099,756		
達成率(%)			95.2%		
評価(A～D)			B		

3 令和5年度の事業成果・今後の事業展開

令和5年度の成果	3,099,756食の給食費について支援を行った。 食物アレルギー対応補助金については14名の児童・生徒に交付した。
今後の展開	子育て世帯の生活支援のため、引き続き市立小・中学校の給食費の半額以上を市が支援し、保護者負担の軽減を図る。

4 参考情報

1 食あたり負担額	給食費	保護者負担額	市負担額
小学校	295円	140円	155円
中学校	340円	160円	180円

5 決算情報

(単位:円)

年 度		R4	R5			
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額
事業費			531,000,000	516,673,233		14,326,767
主要な経費	光熱水費等		16,190,330	9,677,202		6,513,128
	賄材料費		514,359,550	506,633,033		7,726,517
	補助金		450,120	362,998		87,122
財源	国庫支出金			188,841,000		
	県支出金					
	市債					
	その他特定財源 (基金繰入金)		531,000,000	313,000,000		
	一般財源			14,832,233		

下関市立学校適正規模・適正配置事業の進捗状況について

1. 玄洋中学校区（玄洋中学校・本村小学校・西山小学校）

(1) 現在の状況

玄洋中学校区では、保護者や地域住民の代表者協議において、開校準備協議会を設置し、3校による施設一体型小中一貫教育校の設置を進めていくことが令和6年7月24日に確認され確認書の提出がありました。

(2) 確認書の内容

- | | |
|----------------|----------------------------------|
| ①小中一貫教育校の対象校 | 玄洋中学校、本村小学校及び西山小学校 |
| ②開 校 の 時 期 | 令和9年4月1日開校を目標とする。 |
| ③小中一貫教育校の類型・形態 | 中学校併設型小学校及び小学校併設型中学校で施設一体型とする。 |
| ④学 校 位 置 | 現在の下関市立玄洋中学校（彦島本村町二丁目8-1）の位置とする。 |

(3) 今後について（予定）

- | | |
|---------|---|
| 令和6年9月～ | 校名、校歌、校章等の検討 |
| 令和7年3月 | 下関市立学校の設置等に関する条例の一部改正（校名、位置）
下関市立小学校及び中学校管理規則の一部改正（一貫教育校名） |
| 令和7年度～ | 中学校校舎改修工事（15ヶ月程度） |
| 令和9年4月 | 小中一貫教育校開校 |

2. 吉見中学校区（吉見中学校・吉見小学校・吉母小学校）

(1) 現在の状況（決定事項）

小中一貫教育校名：よしみ小中学校

(2) 今後について（予定）

- | | |
|---------|-------------------|
| 令和6年 9月 | よしみ小中学校の校章決定 |
| 令和6年11月 | よしみ小中学校の校歌決定 |
| 令和7年 4月 | 小中一貫教育校のよしみ小中学校開校 |

報 告 事 項
令和 6 年 8 月 2 8 日
教 育 研 修 課

令和 6 年度全国学力・学習状況調査の結果について

このことについて、別紙のとおり報告いたします。

令和6年度 全国学力・学習状況調査の結果について(概要)

1 実施日 令和6年4月18日(木)

2 実施対象及び教科

(1) 小学校6年生：国語、算数

(2) 中学校3年生：国語、数学

3 実施校

(1) 小学校40校

(2) 中学校22校

4 結果(平均正答率)

(1) 小学校

	国語	算数
全 国	67.7	63.4
山口県	68	64
下関市	67	62

(2) 中学校

	国語	数学
全 国	58.1	52.5
山口県	58	52
下関市	56	51

※文部科学省が示す県及び市の公表値は整数値となります。

5 主な成果と課題

(1) 成果

○学習意欲及び自己効力感の向上

(2) 課題

○必要な情報を読み取る力の育成

○考えや理由を説明する力の育成

6 今後の取組

(1) 課題解決に向けた共通取組事項の共有

○読解力＋説明力の育成

・「下関スタンダード」を活用した授業形態の工夫

・校内研修の活性化(ICTの効果的な取組の工夫)

○家庭や地域と連携した自己効力感のさらなる育成

(2) 指導主事によるきめ細かな支援

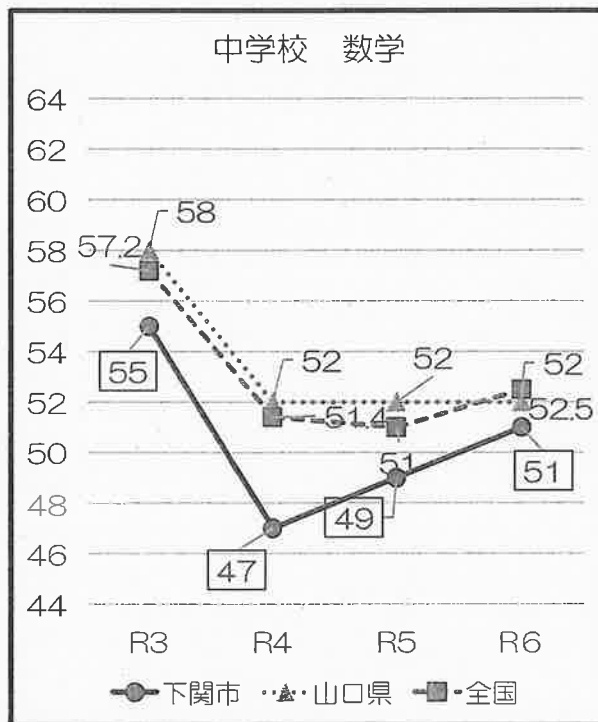
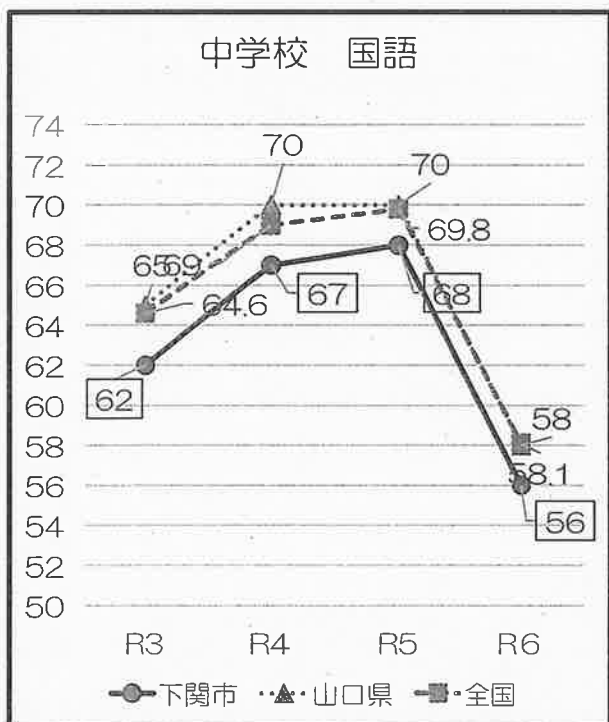
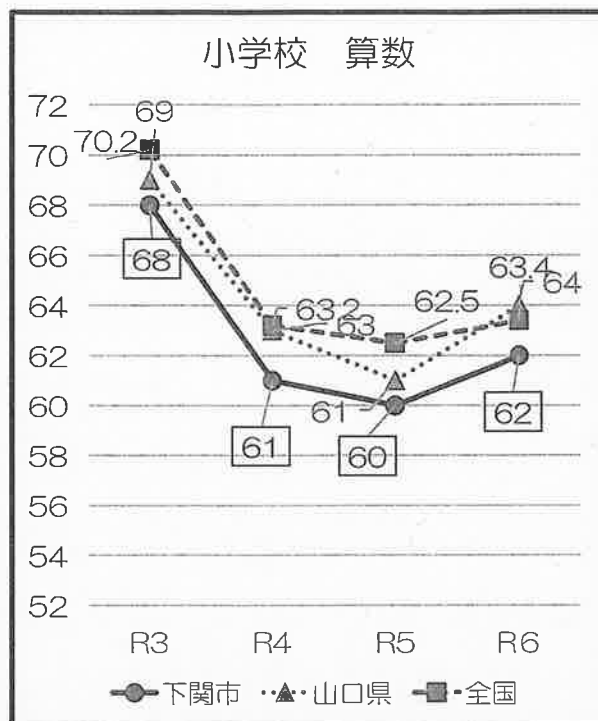
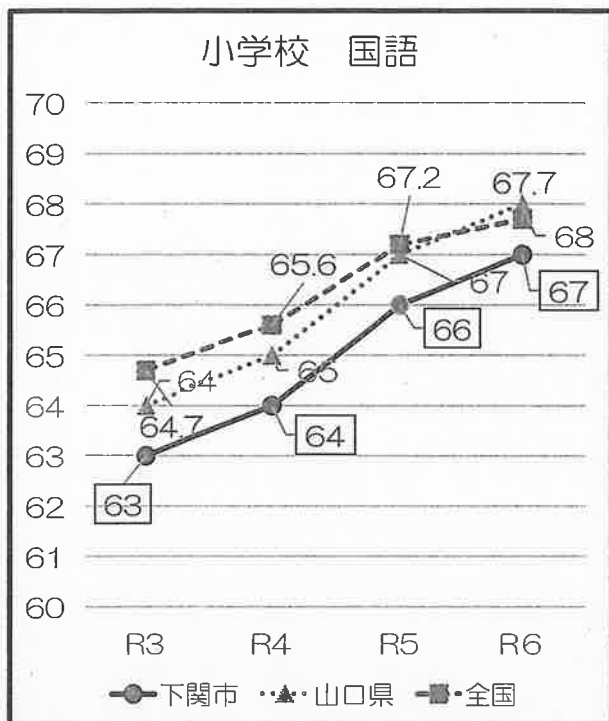
(3) 教員の指導力向上に向けた研修会の開催

令和6年度
全国学力・学習状況調査の結果について
【詳細資料】

- I 調査結果経年変化・・・・・・・・P1
- II 児童生徒質問回答結果・・・・・・・・P2
- III 教科に関する調査結果・・・・・・・・P3～P4
- IV 学校質問紙回答結果・・・・・・・・P5
- V 今後の取組・・・・・・・・P6

教育委員会教育部教育研修課

I 調査結果経年変化（年度別）【R3～R6】



※結果については、令和6年7月26日現在、WEB上で発表された数値を参照

※文部科学省から公表される県・市の平均正答率は整数値

R6	小学校国語	小学校算数	中学校国語	中学校数学
下関市	67	62	56	51
山口県	68	64	58	52
全国	67.7	63.4	58.1	52.5

II 児童生徒質問回答結果

※数字は「当てはまる」・「どちらかといえば当てはまる」の合計（上段：下関市小学校 下段：下関市中学校）

(1) 学習意欲

設問番号	R6 質問項目	R4	R5	R6	全国との差
小 30	5年生まで受けた（1，2年生のときに受けた）授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。	78.0	79.1	82.6	+0.7
中 30		82.2	82.2	81.9	+1.6
小 42	国語の勉強は好きですか。	59.9	62.7	62.2	+0.2
中 42		62.0	62.4	64.1	-0.2
小 50	算数（数学）の勉強は好きですか。	65.6	62.6	61.2	+0.2
中 50		62.1	62.8	62.2	+5.0
小 34	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。	79.8	81.7	83.7	+2.9
中 34		79.4	73.8	81.9	+4.0

(2) 学習習慣

設問番号	R6 質問項目	R4	R5	R6	全国との差
小 20	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができていますか。	(68.7)	(71.4)	79.4	-1.3
中 20	(R4,R5 家で自分で計画を立てて勉強している。)	(63.6)	(59.6)	79.6	+1.0
小 21	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしていますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）※1時間以上の割合	57.5	58.8	57.6	+3.0
中 21		67.7	64.8	65.2	+0.9

(3) 生活習慣

設問番号	R6 質問項目	R4	R5	R6	全国との差
小 4	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか。（遊びなどの目的に使う時間は除く）※1時間以上の割合	21.6	19.7	22.6	+2.8
中 4		20.2	14.9	22.1	+5.5
小 5	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか。※1時間以上の割合			79.6	+5.3
中 5				73.7	+3.4
小 6	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか。（携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く）※1時間以上の割合			53.7	+2.6
中 6				79.5	+0.3

(4) 説明力

設問番号	R6 質問項目	R4	R5	R6	全国との差
小 29	5年生までに受けた（1，2年生のときに受けた）授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか。	63.6	63.1	64.2	-3.4
中 29		55.0	56.2	56.1	-8.7
小 34	5年生までに受けた（1，2年生のときに受けた）授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか。	71.3	75.4	80.1	+0.5
中 34		74.7	73.1	78.1	+2.7

(5) 自己効力感

設問番号	R6 質問項目	R4	R5	R6	全国との差
小 9	自分には、よいところがあると思いますか。	78.6	83.5	83.1	-1.0
中 9		81.0	81.8	83.5	+0.2
小 10	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。	86.2	95.9	90.4	+0.5
中 10		88.7	89.3	91.7	+1.3
小 15	人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	96.6	97.2	96.9	+1.0
中 15		96.0	93.4	95.5	+0.3

Ⅲ 教科に関する調査結果【小学校国語・中学校国語】

(1) 小学校国語

	下関市	山口県	全 国	学習指導要領の内容	下関市	山口県	全 国
国語	67	68	67.7	話すこと・聞くこと	61.6	61.7	59.8
				書くこと	68.5	70.4	68.4
				読むこと	69.9	70.0	70.7
				言葉の特徴や使い方にに関する事項	61.6	64.8	64.4

【全国平均と比較して正答率が低かった問題例】

<設問2三：短答式（言葉の特徴や使い方にに関する事項）>

○学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができる。

（下関市 56.1% 全国 59.7%）-3.6p ※2問平均値（ア：競技 イ：投げる）

<設問3一：選択式（言葉の特徴や使い方にに関する事項）>

○文章中における主語と述語との関係を捉えることができる。

（下関市 58.7% 全国 62.3%）-3.6p

<設問3四：選択式（我が国の言語文化にに関する事項）>

○日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与することに気付くことができる。

（下関市 70.0% 全国 74.6%）-4.6p

(2) 中学校国語

	下関市	山口県	全 国	学習指導要領の内容	下関市	山口県	全 国
国語	56	58	58.1	話すこと・聞くこと	55.4	57.6	58.8
				書くこと	61.9	64.9	65.3
				読むこと	45.2	46.7	47.9
				言葉の特徴や使い方にに関する事項	58.9	60.0	59.2

【全国平均と比較して正答率が低かった問題例】

<設問1二：短答式（話すこと・聞くこと）>

○資料を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように話すことができる。

（下関市 64.3% 全国 68.5%）-4.2p

<設問1四：記述式（話すこと・聞くこと）>

○話合いの話題や展開を捉えながら、他者の発言と結び付けて自分の考えをまとめることができる。

（下関市 38.6% 全国 44.7%）-6.1p

<設問2一：選択式（読むこと）>

○文章と図を結び付けて、その関係を踏まえて内容を解釈することができる。

（下関市 31.9% 全国 36.3%）-4.4p

<設問2四：記述式（読むこと）>

○目的に応じて必要な情報に着目して要約することができる。

（下関市 39.4% 全国 42.6%）-3.2p

<設問3四：記述式（書くこと）>

○表現の効果を考えながら描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。

（下関市 45.1% 全国 49.3%）-4.1p

教科に関する調査結果【小学校算数・中学校数学】

(1) 小学校算数

	下関市	山口県	全 国
算数	62	64	63.4

学習指導要領の領域	下関市	山口県	全 国
数と計算	66.3	67.2	66.0
図形	64.0	66.1	66.3
測定	設問なし	設問なし	設問なし
変化と関係	49.0	50.5	51.7
データの活用	60.1	62.0	61.8

【全国平均と比較して正答率が低かった問題例】

<設問3(3)：短答式(図形)>

○球の直径の長さと同立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことができる。

(下関市 31.0% 全国 36.5%) $-5.5p$

<設問4(2)：短答式(変化と関係)>

○速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察できる。

(下関市 64.5% 全国 70.0%) $-5.5p$

<設問5(3)：記述式(データの活用)>

○折れ線グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまることを言葉と数を用いて記述できる。

(下関市 40.2% 全国 44.0%) $-3.8p$



(2) 中学校数学

	下関市	山口県	全 国
数学	51	52	52.5

学習指導要領の領域	下関市	山口県	全 国
数と式	50.5	51.9	51.1
図形	37.8	37.4	40.3
関数	59.6	60.3	60.7
データの活用	53.8	55.9	55.5

【全国平均と比較して正答率が低かった問題例】

<設問1(3)：選択式(図形)>

○回転移動について理解している。

(下関市 65.7% 全国 68.3%) $-2.6p$

<設問7(1)：短答式(データ活用)>

○与えられたデータから最頻値を求めることができる。

(下関市 67.7% 全国 74.3%) $-6.6p$

<設問9(1)：記述式(図形)>

○筋道を立てて考え、証明することができる。

(下関市 23.7% 全国 25.8%) $-2.1p$

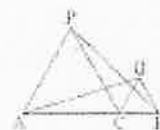
<設問9(2)：選択式(図形)>

○事象を角の大きさに着目して観察し、問題解決の過程や結果を振り返り、新たな性質を見いだすことができる。

(下関市 23.9% 全国 26.7%) $-2.8p$

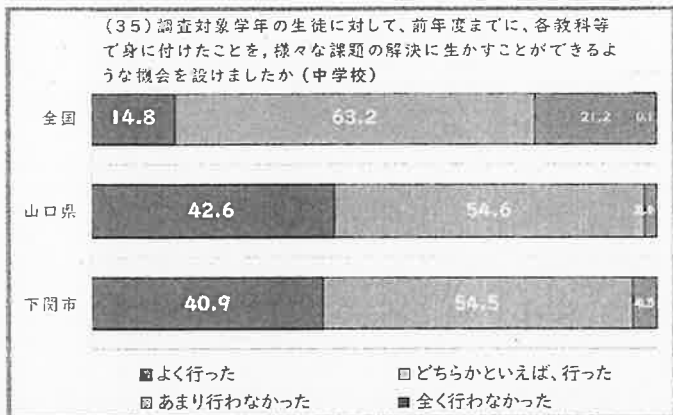
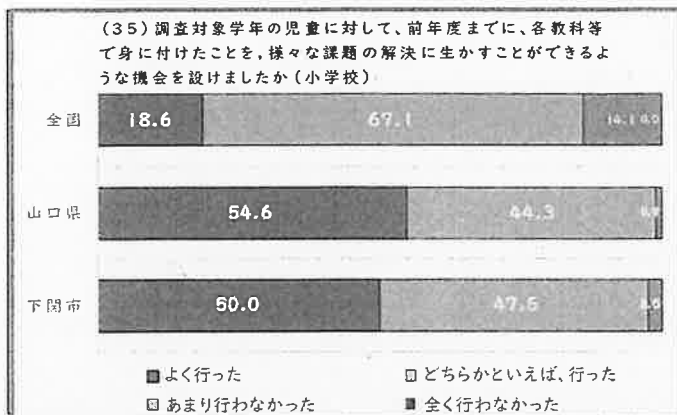
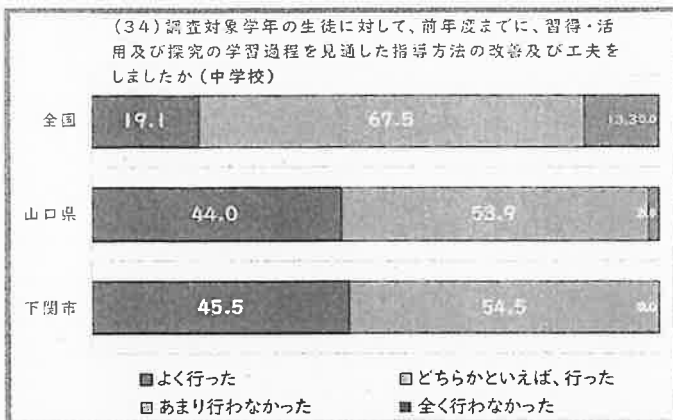
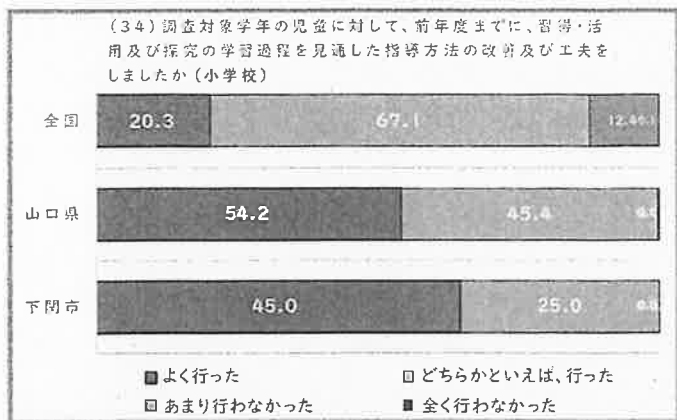
「1」風子さんは、与えられたデータを使って調べたことから、点Cが線分AB上のどこにあっても、 $AQ=PB$ になると予想しました。

風子さんの予想した $AQ=PB$ がいつても成り立つことは、 $\triangle QAC \cong \triangle PBC$ を示すことで証明できます。 $AQ=PB$ になることの証明を完成させなさい。

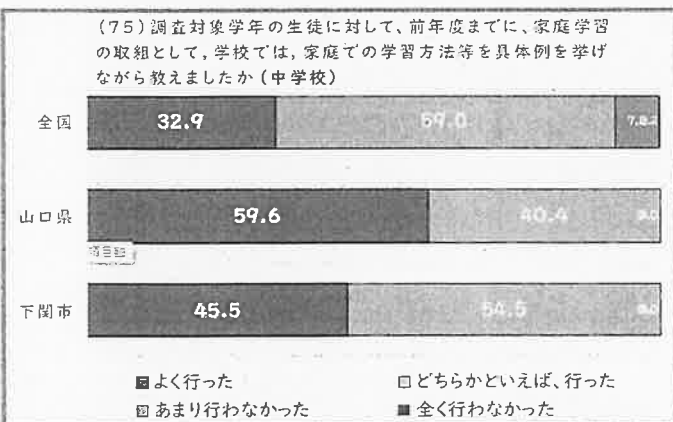
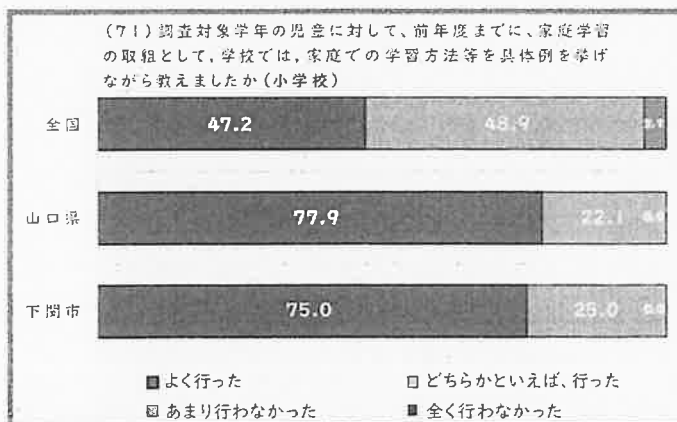


IV 学校質問紙回答結果【小学校・中学校】一部抜粋

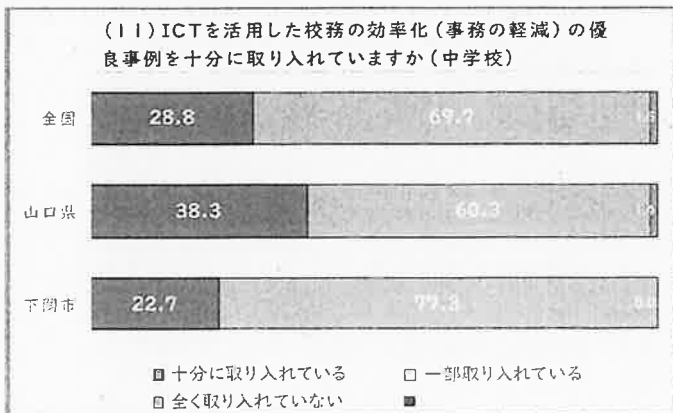
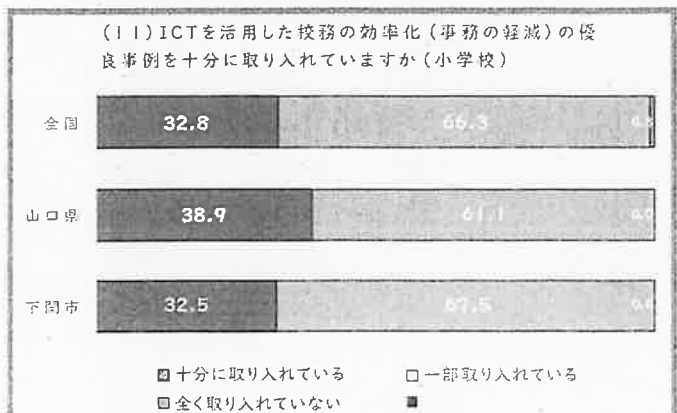
(1) 主体的・対話的で深い学びからの授業改善→課題・取組は全教職員で共有



(2) 家庭学習→授業につながる家庭学習・家庭学習につながる授業づくり



(3) 業務改善→児童生徒と向き合う時間の確保



V 今後の取組

「学びが好きな子ども」の育成、「学びの街 下関」の実現のために

(1) 課題解決に向けた共通取組事項

【読解力＋説明力、自己効力感＋知的好奇心の育成】

○ 読解力＋説明力の育成

文章や図・グラフ等、複数の情報を整理して自分の考えをまとめる力と、伝えたい事柄を明確にし、筋道立てて論理的に説明する力が大切である。

○ 自己効力感＋知的好奇心の育成

自己効力感（課題に直面したときに乗り越えられる力）を育むためには、達成感（分かった、できた）を日々の授業の中で味わわせることが大切である。そして、課題を乗り越えたことで、「もっと学びたい」「この場合はどうだろう」という新たな興味や課題が生まれ、知的好奇心につながるサイクルにつながる。

【学習指導の充実】

授業づくりリーフレット「下関スタンダード」をもとにした学習指導

○ 「何ができるようになるか」「何を学ぶか」「どのように学ぶか」を明確にした授業づくり

○ 見通しと振り返り（評価）のある授業づくり

⇒教師による授業評価・授業改善サイクルの確立

⇒児童生徒の学び方改善

○ 板書型指導案を活用した積極的な授業公開

【校内研修の活性化】

○ 全国学力・学習状況調査等の結果分析と課題把握（誤答分析・質問紙結果に基づく授業改善）

○ 研究課題解明へ向けた「目標」と「取組」の共有・協働実践

○ ICTの効果的な活用を全校的・系統的に取り組むための取組の共有、分類・整理

【家庭や地域との連携】

○ 全国学力・学習状況調査等の目的や実施状況等の児童生徒や家庭、地域との共有

○ 家庭学習の内容を具体的に示したり、取組の成果を価値付けたりする家庭学習の充実

○ コミュニティ・スクールの仕組みを生かした中学校区での合同研修会や9年間の学びを意識した連携カリキュラムの継続・改善

(2) 指導主事による支援

○ 研修支援訪問・要請訪問等による授業力向上に向けた学校への研修支援

○ 年間2回の検証・改善サイクル取組確認表や「下関スタンダード」を活用した指導・助言

(3) 教員の指導力向上に向けた研修

○ 初任者研修、フォローアップ研修、中堅教諭等資質向上研修等における「下関スタンダード」を活用した授業づくりに関する指導

○ 学力向上担当、研修主任を対象とした学力向上に係る研修の実施

○ 市内教職員を対象とした自主研修会「わくわく教師塾 in 下関」の実施

【参考】山口県4月確認問題の結果

学年	小5年		中1年		中2年	
教科	国語	算数	国語	数学	国語	数学
下関市 平均正答率	61.5	62.4	73.3	58.9	68.1	49.3
山口県 平均正答率	61.2	63.2	74.2	60.5	68.3	49.0

(※自校採点結果)

報 告 事 項
 令和 6 年 8 月 2 8 日
 生涯 学 習 課

下関市青少年補導委員の解嘱及び委嘱について（報告）

下関市青少年補導委員設置規則（平成 1 7 年教育委員会規則第 7 3 号）第 2 条第 3 項の規定に基づき、下記のとおり下関市青少年補導センター運営協議会から推薦され、市長より委嘱されましたので報告いたします。

記

1. 下関市青少年補導委員の解嘱及び委嘱

学校名・校区名	解嘱	委嘱
木屋川校区	きかもと かずお 坂本 一男	おかだ のぶあき 岡田 伸昭

2. 解嘱日及び委嘱期間

解 嘱 日 令和 6 年 7 月 3 1 日

委嘱期間 令和 6 年 8 月 1 日から令和 7 年 5 月 3 1 日まで

3. 報告説明

青少年補導委員の任期（令和 5 年 6 月 1 日～令和 7 年 5 月 3 1 日）途中の残任期間の委嘱替えを行ったもの。

下関市生涯学習プラザ使用料規則の一部を改正する規則について

下関市生涯学習プラザ使用料規則（平成21年規則第120号）の一部を次のように改正いたします。

下関市生涯学習プラザ使用料規則（平成21年規則第120号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に下線で示すように改正する。

改正前	改正後
(趣旨) 第1条 この規則は、下関市生涯学習プラザの設置等に関する条例（平成21年条例第1号。以下「条例」という。）第9条及び第12条までの規定による下関市生涯学習プラザ（以下「プラザ」という。）の<u>使用料等</u>の減免及び還付に関し、必要な事項を定めるものとする。	(趣旨) 第1条 この規則は、下関市生涯学習プラザの設置等に関する条例（平成21年条例第1号。以下「条例」という。）第9条及び第12条までの規定による下関市生涯学習プラザ（以下「プラザ」という。）の<u>使用料</u>の減免及び還付に関し、必要な事項を定めるものとする。
(使用料等の減免) 第2条 条例第11条の規定により条例第9条第1項の<u>使用料及び条例第10条に規定する駐車料金</u>（次項においてこれらを「使用料等」という。）を減免することができる (1)～(5) 略 2 <u>使用料等</u>の減免を受けようとする者は、<u>下関市生涯学習プラザ使用料等減免申請書</u>（様式第1号）を市長に提出しなければならない。ただし、市長が特に必要があると認めるときは、口頭により減免の申請をすることができる。	(使用料の減免) 第2条 条例第11条の規定により条例第9条第1項及び<u>第10条の使用料を減免</u>することができる (1)～(5) 略 2 <u>使用料</u>の減免を受けようとする者は、<u>下関市生涯学習プラザ使用料減免申請書</u>（様式第1号）を市長に提出しなければならない。ただし、市長が特に必要があると認めるときは、口頭により減免の申請をすることができる。

(使用料の還付) 第3条 条例第12条ただし書の規定により使用料等を還付することができる場合及びその額は、次のとおりとする。 (1) 条例第16条第1項第3号又は第4号に該当し、プラザの使用許可を取り消された場合 既納の使用料等の全額 (2) プラザを使用するために条例第6条の許可を受けた者（以下「使用者」という。）が、プラザを使用する日（以下「使用日」という。）の前日から起算して3月前までにプラザの使用を中止する旨を委員会に届け出た場合 既納の使用料等の30パーセントに相当する額 (3) 使用者が、使用日の前日から起算して1月前までにプラザの使用を中止する旨を委員会に届け出た場合 既納の使用料等の10パーセントに相当する額 2 既納の使用料等の還付を受けようとする者は、下関市生涯学習プラザ使用料還付申請書（様式第2号）を市長に提出しなければならない。	(使用料の還付) 第3条 条例第12条ただし書の規定により使用料を還付することができる場合及びその額は、次のとおりとする。 (1) 条例第16条第1項第3号又は第4号に該当し、プラザの使用許可を取り消された場合 既納の使用料の全額 (2) プラザを使用するために条例第6条の許可を受けた者（以下「使用者」という。）が、プラザを使用する日（以下「使用日」という。）の前日から起算して3月前までにプラザの使用を中止する旨を委員会に届け出た場合 既納の使用料の30パーセントに相当する額 (3) 使用者が、使用日の前日から起算して1月前までにプラザの使用を中止する旨を委員会に届け出た場合 既納の使用料の10パーセントに相当する額 2 前項の規定により還付する額に10円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てる。 3 既納の使用料の還付を受けようとする者は、下関市生涯学習プラザ使用料還付申請書（様式第2号）を市長に提出しなければならない。
	(指定管理者による利用料金の収受) 第4条 条例第22条第1項の規定により指定管理者にプラザの利用に係る料金（以下「利用料金」という。）を当該指定管理者の収入として収受させる場合においては、前2条の規定を準用する。この場合において、第2条第1項中「条例第11条の規定により条例第9条第1項及び第10条の使用料」とあるのは「第4条に規定する利用料金」と、「定める使用料」とあるのは「係る利用料金」と、「基本使用料」とあるのは「基本利用料金」と、「附属設備使用料」とあるのは「附属設備利用料金」と、「その他市

	長」とあるのは「その他あらかじめ市長が認める場合で指定管理者」と、「別に市長」とあるのは「あらかじめ市長が定める範囲内で指定管理者」と、同条第2項及び前条中「使用料」とあるのは「利用料金」と、「委員会」及び「市長」とあるのは「指定管理者」と、様式第1号及び様式第2号中「下関市長」とあるのは「指定管理者」と、「使用料」とあるのは「利用料金」と読み替えるものとする。
(その他) 第4条 この規則に定めるもののほか、プラザの<u>使用料等</u>に関し必要な事項は、市長が定める。	(その他) 第5条 この規則に定めるもののほか、プラザの<u>使用料</u>に関し必要な事項は、市長が定める。

様式第1号中「下関市生涯学習プラザ使用料等減免申請書」を「下関市生涯学習プラザ使用料減免申請書」に、「使用料等」を「使用料」に改める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、令和7年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の際、この規則による改正前の様式による用紙で、現に残存するものは、なお使用することができる。

報 告 事 項
令 和 6 年 8 月 2 8 日
文 化 財 保 護 課

令和6年度発掘速報展「掘ったほ！下関2024」の開催について

令和6年度発掘速報展の開催について、下記のとおり報告いたします。

記

1. 名 称 令和6年度発掘速報展「掘ったほ！下関2024」

2. 内 容

令和5年度に教育委員会が実施した市内遺跡発掘調査の成果の速報展示。

主要な調査として、秋根遺跡、伊倉遺跡、長門国府跡(宮の内地区)の調査成果を紹介する。

また、従来の「見る展示」とともに、新たな展示手法として、触覚に訴える「さわる展示」へ挑戦する。

3Dプリンターの普及等により、近年進歩が著しい「3Dものづくり」技術を活用し、市内遺跡出土品を基に「さわる考古資料」を製作、展示。

見るだけでは解りにくい個々の考古資料の特徴と意義について、実際に触ることによって理解を深め、その価値と魅力に気付くとともに、市内埋蔵文化財への益々の理解と愛護意識の啓発を図ろうとするもの。

3. 開催期間 令和6年9月14日(土)～11月24日(日)

4. 会期中の関連行事

【発掘速報展展示解説会】

- ・実施日 会期中の休館日(月曜日)を除く下記の時間で対応

※事前予約制

- ・時 間 ①10時30分～、②13時～、③15時～(各30分程度)
- ・定 員 各回5名程度

【文化財講座①】

- ・演 題 「綾羅木郷遺跡と弥生の土笛研究の現在」
- ・講 師 下関市立考古博物館 学芸員（主任） 小林 善也
- ・内 容 綾羅木郷遺跡から日本で初めて発見された弥生時代の土笛について、発見の経緯と現在の研究の到達点を紹介し、綾羅木郷遺跡の土笛の持つ意義を考察する。
- ・実施日 9月21日（土）
- ・時間 ①10時30分～、②14時00分～（各90分程度）
- ・参加費 300円
- ・定 員 各回30名

【文化財講座②】

- ・演 題 「秋根遺跡とその周辺 ―令和5年度の発掘調査を踏まえて―
- ・講 師 下関市立考古博物館 学芸員（副主任） 阿南 翔悟
- ・内 容 速報展でも紹介している、令和5年度の秋根遺跡の発掘調査成果を踏まえ、本市の主要遺跡の一つである「秋根遺跡」とその周辺について考察する。
- ・実施日 10月19日（土）
- ・時間 ①10時30分～、②14時00分～（各90分程度）
- ・参加費 300円
- ・定 員 各回30名

5. 参考資料 開催案内チラシ

令和 7 年度 下関市立就学前施設の園児募集について

1 募集スケジュール

(1) 1号認定子ども（幼稚園・認定こども園）

募 集 期 間	令和 6 年 1 0 月 1 5 日（火）～ 令和 6 年 1 0 月 1 7 日（木）
備 考	各園で受付（入園申込書等を提出）

※私立園については各園が定める募集期間

(2) 2・3号認定子ども（保育園・認定こども園・事業所内保育事業所）

募 集 期 間	令和 6 年 1 0 月 1 日（火）～ 令和 6 年 1 0 月 3 1 日（木）
追 加 募 集	令和 7 年 1 月 1 0 日（金）～ 令和 7 年 1 月 2 4 日（金）
備 考	各園で受付（教育・保育給付認定申請書を提出）

※市が利用調整を行うため、公立・私立の区別なく同じ募集期間

2 周知方法

市報しものせき 1 0 月号～1 月号

市の公式ホームページ

3 下関市立就学前施設

	幼稚園（3 園）	保育園（9 園）	認定こども園（10 園）
募 集	清末幼稚園（3 年教育） 小月幼稚園（3 年教育） 川中幼稚園（3 年教育）	彦島第一保育園 名池保育園 幸町保育園 長府第二保育園 長府第三保育園 長府第四保育園 吉見保育園 幡生保育園 双葉保育園	王喜こども園 菊川こども園 豊田下こども園 西市こども園 川棚こども園 豊北こども園 黒井こども園 中央こども園 垢田こども園 豊浦こども園
募集停止	豊東幼稚園（3 年教育）		
休 止	第一幼稚園（令和 6 年度 末に廃止予定）		